

水辺活性化事業（都心で初めての「海の駅」開設）について

【事業内容】

福島区では、水辺のにぎわいづくりを目指し、都心部(中之島エリア)の入口に位置し、海と川の結節点にあたる安治川右岸において、「ごこばの朝市 (H26: 約3万人)」をはじめとする各種活性化事業を関係機関と連携協力し開催してまいりました。

このような状況を踏まえ、一時的なイベントから日常的な取り組みを行うため、当該エリアの特性を活かしたサービスや魅力を提供する、都心では全国で初めてという「海の駅」を平成28年度にオープンいたします。

【主なスケジュール（予定）】

- ・平成28年1月15日 : 大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会
- ・平成28年2月 : 河川管理者による「都市・地域再生等利用区域（準則特区）の指定
- ・平成28年2～3月 : トイレの基盤整備(舗装)・給排水工事
- ・平成28年5～6月 : トイレの設置
- ・平成28年6月～ : 「海の駅」順次オープン

【主な事業内容(平成28年6月～ 予定)】

- ・マリーナ事業 台船を活用した小型船舶の係留サービス
- ・水上店舗事業 台船上での水辺カフェなど
- ・イベント事業 既存イベント(ごこばの朝市等) など

※ なお、浮き桟橋による小型船舶の係留サービスやレンタルボート等、水上バイク・カヌー等の体験サービスや機材提供、水上学校やライトアップ等、水上ゲストハウスや水上飛行機事業も、以後、順次実施の予定です。



海の駅：「プレジャーボートによる来訪者のために、「いつでも、誰でも、気軽に、安心して立ち寄り、利用でき、憩える（船を着けられる・陸に上がれる・船に乗れる）港」

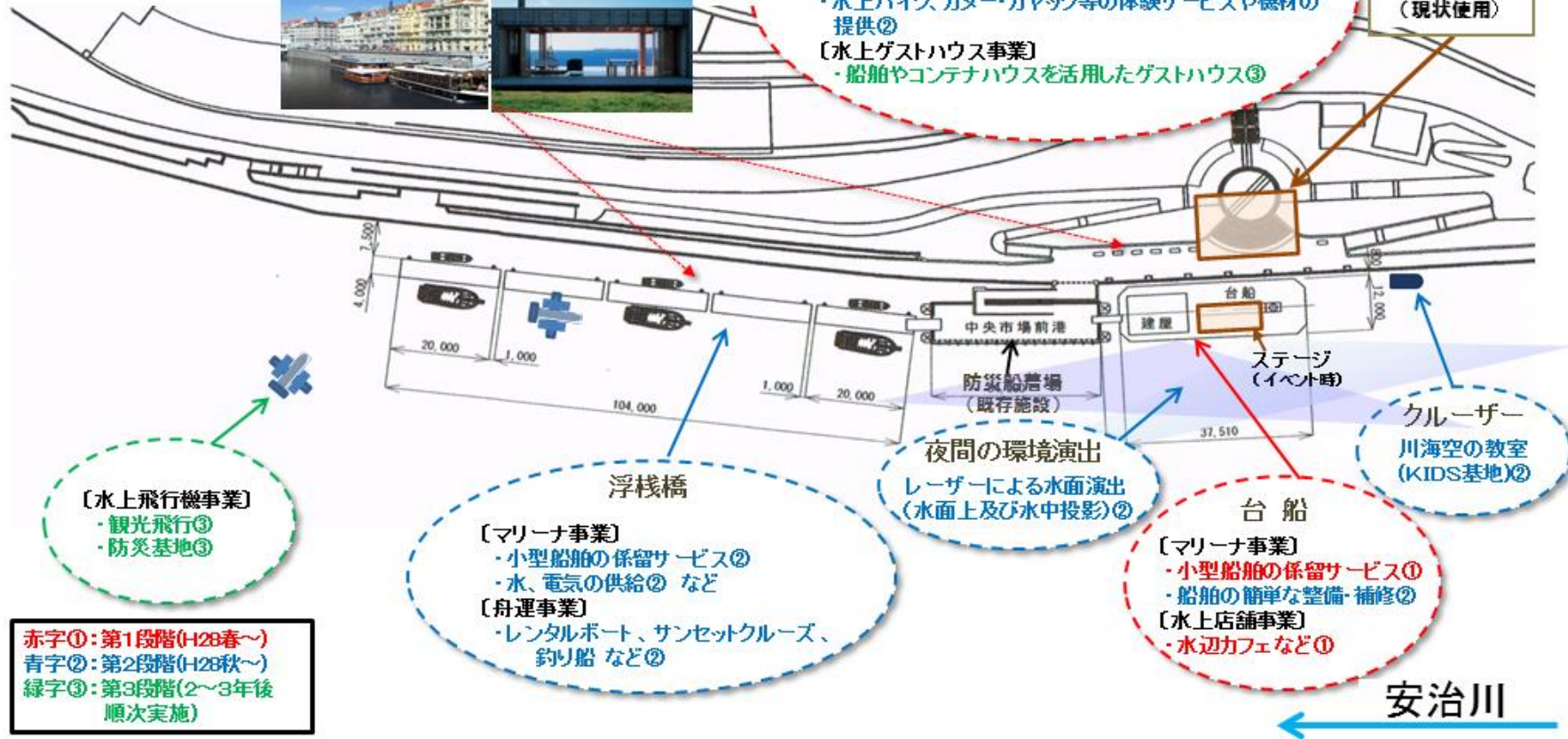
<将来イメージ>

(水上ゲストハウス事業の将来イメージ)



- 【イベント事業】
 - 既存イベント(ごこばの朝市等)①
 - ポートショー、水上学校、写真撮影会、ライトアップなど②
- 【水のエンタメ事業】
 - 水上バイク、カヌー、カヤック等の体験サービスや機材の提供②
- 【水上ゲストハウス事業】
 - 船舶やコンテナハウスを活用したゲストハウス③

ステージ使用時
客席エリア
(現状使用)



- 【水上飛行機事業】
 - 観光飛行③
 - 防災基地③

- 浮棧橋
- 【マリーナ事業】
 - 小型船舶の係留サービス②
 - 水、電気の供給② など
- 【舟運事業】
 - レンタルボート、サンセットクルーズ、釣り船 など②

- 夜間の環境演出
- レーザーによる水面演出
(水面上及び水中投影)②

- 台船
- 【マリーナ事業】
 - 小型船舶の係留サービス①
 - 船舶の簡単な整備・補修②
- 【水上店舗事業】
 - 水辺カフェなど①

- クルーザー
川海空の教室
(KIDS基地)②

赤字①: 第1段階(H28春~)
青字②: 第2段階(H28秋~)
緑字③: 第3段階(2~3年後
順次実施)

安治川